

第16回 全国ボランティア フェスティバル あいち・なごや

平成19年9月22日(土)・23日(日)開催

一日目

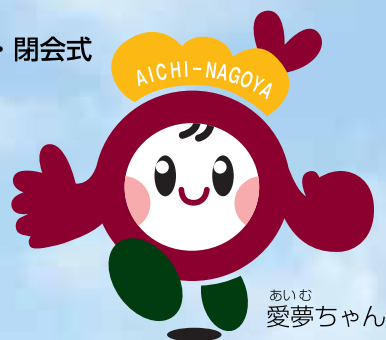
開会式、テーマトーク、ふれあい広場、レセプション及び交流会
愛知県芸術劇場大ホール（愛知芸術文化センター内）
オアシス21、レセプション会場及び各交流会会場

二日目

分科会、ブロック別ふれあい広場
（名古屋市・一宮市・瀬戸市・豊田市・蒲郡市・美浜町）

ふれあい広場
（オアシス21）

あいち・なごやアピール、ボランティアトーク、引継式・閉会式
（名古屋国際会議場センチュリーホール）



第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会事務局
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内二丁目4番7号
TEL 052-232-1187 FAX 232-2050 【e-mail】 info@vf-aichi-nagoya.jp

<http://www.vf-aichi-nagoya.jp/>

メインテーマ

愛を知り 夢を育む ボランティア



第16回全国ボランティアフェスティバル あいち・なごや 開催概要

メインテーマ **愛を知り 夢を育む ボランティア**



1 大会名

第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや

2 主催

第16回全国ボランティアフェスティバル推進協議会

全国社会福祉協議会・中央共同募金会・日本赤十字社・愛知県社会福祉協議会・
名古屋市社会福祉協議会・愛知県共同募金会・日本赤十字社愛知県支部・愛知県・名古屋市

第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会

3 開催期日

平成19年9月22日(土)・23日(日)

4 開催趣旨

愛知県はもとより全国からボランティア・市民活動等に関心のある人や実践活動をしている人々が集い、語り合い、ふれあいながら交流を深め、活動の啓発普及や個々の活動意欲の高揚を図るとともに、団塊の世代が生きがいのある人生を送ることができるよう、その時代にふさわしい新たなボランティア・市民活動のあり方を模索します。

また、愛知・名古屋の恵まれた環境の中で育まれた心の芽に、助け合いの花を咲かせる年、「2007年あいち・なごやボランティア年」を実現し、互いに尊敬し合い、長寿を喜び合える「福祉あいち・なごや」の創造を目指し、「第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや」を開催します。

5 基本方針

これまでの全国ボランティアフェスティバルの成果を継承し、交流を深めながら堅実さや華やかさといった本県の特徴を活かし、21世紀における多種・多様なボランティア・市民活動の振興と発展を図るフェスティバルとします。

- (1) 「あいち・なごや」らしさと、誰でも気軽に参加し、楽しめる場を設け、ボランティア・市民活動をより身近に感じてもらうよう工夫します。
- (2) 県内において協賛事業等を計画実施し、広がりを持たせたフェスティバルとするとともに、「2007年あいち・なごやボランティア年」として位置づけ、互いに尊敬し合い、長寿を喜び合える「福祉あいち・なごや」を提案します。
- (3) 団塊の世代をはじめ、シニア世代が生きがいのある人生を送ることができるよう、地域等における活動の場や新たなボランティア・市民活動のあり方を提案します。
- (4) 自発的・主体的な参画を促し、幅広い関係団体等との協働により、安心・安全まちづくり等、今日的な課題に応えた地域性あふれるプログラムを展開し、これからのボランティア・市民活動のあり方を発信します。
- (5) 各地域におけるボランティア・市民活動のネットワークづくりや県内各地での関連イベントなどの開催につなげ、一過性のものとならないようにします。
- (6) 全国各地から集うボランティアの皆様をおもてなしの心で迎え、「モノづくり」では全国一の工業生産県であるとともに、全国有数の農業生産県でもあり、産業、経済、文化などの交流拠点としての地域を紹介していきます。

6 会場及び催事内容(予定)

開催日	会場	催事内容
1日目 [9月22日(土)]	主会場 愛知県芸術劇場大ホール (愛知芸術文化センター)	開会式、テーマトーク等
	オアシス21	ふれあい広場
	名古屋市内ホテル	レセプション
	県内6ブロック会場 名古屋・東尾張・西尾張 知多・東三河・西三河地区	交流会
2日目 [9月23日(日)]	主会場 名古屋国際会議場 センチュリーホール	ボランティアトーク、 引継式・閉会式等
	オアシス21	ふれあい広場
	県内6ブロック会場	分科会 ブロックふれあい広場 (名古屋ブロックは交流広場)

7 参加予定者数

100,000人

県内外のボランティア、市民活動グループ、福祉関係者、学生等

8 大会経緯

全国ボランティアフェスティバルは、ボランティア活動に対する住民の関心の高まりに応じて、全国各地において多様な団体の協働により、住民によるコミュニティーづくりを推進するため、平成4年に兵庫県で第1回が開催されました。

本フェスティバルでは全国的なボランティアの交流とともに、開催地でのボランティア活動の一層の振興を目的に全国各地において開催されており、平成18年度は第15回大会が群馬県で開催されました。

9 準備状況

東海地区で初の開催となるこのフェスティバルの成功へむけて、県下福祉関係機関・団体、行政機関、産業経済・報道関係機関はじめ約300の団体に参画いただき、平成18年6月7日(水)に第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会設立総会を開催し、愛知県での開催準備のための組織を立ち上げました。

現在は、この実行委員会に企画・運営等を検討協議するため、主催団体等で構成する幹事会、そしてさらに学識者等関係者を加えた四つの専門部会(総務広報・企画・ふれあい広場・ブロック別調整部会)を設置し、それぞれの企画や運営に関する協議を行っています。

第16回全国ボランティアフェスティバル

あいち・なごや

愛知県芸術劇場大ホール（愛知芸術文化センター内）び名古屋国際会議場センチュリーホール（共に名古屋市内）を主会場として各種イベントを実施する他、県内を名古屋・東尾張・西尾張・知多・東三河・西三河の6つのブロックに分け、各地域において多種多様な分科会を開催します。

また、主会場ではオアシス21（名古屋市内）において、各ブロックではそれぞれの会場においてふれあい広場を開催します。ふれあい広場では、ボランティア・市民活動実践団体等の紹介ブースや展示コーナー、各種イベント等が行われます。

「あいち・なごや」らしいボランティアフェスティバルを目指し、おもてなしの心で皆様をお迎えいたします。皆様の参加をお待ちしています。

